

令和4年度

青森県高等学校体育連盟スケート専門部総会資料



次 第

0 出席者確認（自己紹介）		
1 開 会		
2 議 事	専門部長	
[報告事項]		
(1) 令和3年度事業報告	専門委員長	P 2
(2) 令和3年度監査報告	監査委員	
(3) 令和3年度収支決算報告	庶務会計	P 3～4
[審議事項]		
(1) 令和4年度事業計画案	各競技委員長	P 5
大会要項（案）		別冊
(2) 令和4年度収支予算案	庶務会計	P 6～7
(3) 規約審議（第15条、旅費支給基準）	専門委員長	P 8～10
(4) 県高体連スケート専門部表彰者推薦	専門委員長	
(5) 全国高体連スケート専門部表彰者推薦	専門委員長	P 11～13
[その他]		
(1) 感染防止対策について	専門委員長	
(2) 令和4年度以降のインターハイについて	専門委員長	
(3) その他		
3 閉 会		

日 時 令和4年5月30日（月） 15：30

場 所 八戸西高等学校「会議室」

青森県高等学校体育連盟スケート専門部

<http://aomoriskate.ec-net.jp/kotairen/>

令和4年度青森県高体連スケーター専門部名簿

学校名	氏名	担当	役職	総会
八戸西高校（校長）	渡辺 学		部長 全国専門部副部長	○
八戸工業高校（教頭）	福井 英明		副部長	×
八戸高校	角谷 正浩	S		×
	岡本 沙帆	F		×
	上村 大和	H	副委員長 全国代表委員(H)	○
	木村 真樹	H		×
八戸東高校	大森 陽香	S		×
八戸西高校	尾崎 光男	S F	委員長 全国代表委員(S)	○
	菊池 敬	S F	庶務会計(統括)	○
八戸工業高校	白鳥 洋	H	庶務会計(H)	○
	伊藤 満憲	H		○
	大橋 豪	H		×
八戸学院光星高校	西村 裕行	S F H		○
	田中 敏則	H		×
八戸工業大学第一高校	工藤 幸太	F		○
	石藤 壽也	H		×
	工藤 大	H		×
	佐々木 勝一	H		○
青森山田高校	山内 佑子	F		×
	成田 壘	F		×
八戸商業高校	畠山 行雄		監査委員 全国代表委員(F)	×
	藤ヶ森 誠司		監査委員	○
				10

### 令和3, 4年度 青森県高体連スケート専門部役員

役 職		氏 名	学校名	備 考
部 長 兼全国専門部副部長		渡 辺 学	八 戸 西	校 長
副 部 長		福 井 英 明	八戸工業	教 頭
委 員 長	兼スピード競技委員長	尾 崎 光 男	八 戸 西	全国代表委員 (スピード)
	兼フィギュア競技委員長			
副委員長	兼アイスホッケー競技委員長	上 村 大 和	八 戸	全国代表委員 (アイスホッケー)
庶務会計	統 括	菊 池 敬	八 戸 西	
	スピード担当	尾 崎 光 男	八 戸 西	
	フィギュア担当	尾 崎 光 男	八 戸 西	
	アイスホッケー担当	白 鳥 洋	八戸工業	
監査委員		畠 山 行 雄	八戸商業	全国代表委員 (フィギュア)
		藤ヶ森 誠 司	八戸商業	

### 令和4年度 スケート専門部

学校名	S		F		H	合計	全国高体連 加盟分担金	専門部 負担金	合計
	男	女	男	女					
八 戸	4	1			7	12	12,000	20,000	32,000
八戸東		1				1	1,000	10,000	11,000
八戸西	4	2		2		8	8,000	10,000	18,000
八戸工業					14	14	14,000	10,000	24,000
八学光星		2	1		8	11	11,000	20,000	31,000
八工大一				3	32	35	35,000	20,000	55,000
青森山田				1		1	1,000	10,000	11,000
登録校計	2	4	1	3	4		82,000	100,000	182,000
登録選手計	8	6	1	6	61	82			

## I 令和3年度各種会議

日程	会議名	会場	出席者
03.04.13(火)	県高体連第1回理事会	青森市「社会教育センター」	尾崎
03.04.23(金)	県高体連第1回委員長会議	青森市「社会教育センター」	尾崎
03.04.23(金)	県スポ協競技力向上事業説明会	青森市「社会教育センター」	尾崎
03.05.18(火)	県高体連第2回委員長会議	青森市「社会教育センター」	尾崎
03.05.31(月)	県専門部総会	八戸市「八戸西高校」	
03.08.20(金)	全国専門部常任委員会・第1回委員会	八戸市「YSアリーナ八戸」、オンライン	尾崎、上村、山口
03.09.28(火)	県高体連第2回理事会	青森市「社会教育センター」	尾崎
03.12.15(水)	県専門部インターハイ出場校代表者会議	八戸市「八戸西高校」	参加申し込みとりまとめ
04.01.16(日)	全国専門部第2回委員会	SH八戸市・F青森市	尾崎、畠山、上村
04.02.15(火)	県高体連第3回委員長会議	青森市「社会教育センター」	書面開催
04.03.28(月)	県専門部会計監査	八戸市「八戸西高校」	尾崎、菊池、畠山、藤ヶ森

## II 令和3年度各種大会

1 スピード	大会	会場	主催
03.08.21(土)～22(日)	長根サマー競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
03.10.09(土)～10(日)	明治北海道十勝オーバル競技会	帯広(十勝オーバル)	北海道スケート連盟
03.10.22(金)～24(日)	全日本距離別選手権	長野(エムウェーブ)	日ス連
03.10.30(土)～31(日)	県選抜(長根オータム)競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
03.11.19(金)～21(日)	全日本選抜帯広大会	帯広(十勝オーバル)	日ス連
03.11.27(土)～28(日)	県高校総体	YSアリーナ八戸	青森県高体連
03.12.03(金)～05(日)	全日本選抜盛岡大会	盛岡(岩手県営)	日ス連
03.12.10(金)～12(日)	全日本ジュニア選手権	釧路(柳町スケート場)	日ス連
03.12.19(日)～20(月)	東北高校選手権	盛岡(岩手県営)	東北高体連
03.12.25(土)～26(日)	みちのく競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
04.01.09(日)～10(月)	県AR・SP選手権	YSアリーナ八戸	青ス連
04.01.17(月)～21(金)	インターハイ	YSアリーナ八戸	全国高体連
04.01.24(月)～28(金)	国体(シングル)	日光(霧降)	JSPO
04.02.11(金)～13(日)	エムウェーブ競技会	長野(エムウェーブ)	長野県スケート連盟
04.03.05(土)～06(日)	長根ファイナル競技会(含:県高校新人戦)	YSアリーナ八戸	青ス連
2 フィギュア			
03.10.01(金)～03(月)	東北北海道選手権	札幌(月寒体育館)	日ス連
03.10.07(木)～10(日)	東京選手権	東伏見(ダイドードリンコ)	日ス連
03.10.28(木)～31(日)	東日本選手権・ジュニア選手権	東伏見(ダイドードリンコ)	日ス連
03.11.03(水)	県高校総体	テクノアイスパーク八戸	青森県高体連
03.11.03(水)	県国体予選[代表選手選考]	テクノアイスパーク八戸	青ス連
03.11.13(土)	東北高校選手権	盛岡(みちのくコカ・コーラ)	東北高体連
03.12.04(土)～05(日)	国体予選[出場権獲得]	横浜(KOSE新横浜)	日ス連
04.01.08(土)	ウィンターチャレンジカップ	テクノアイスパーク八戸	青ス連
04.01.17(月)～21(金)	インターハイ	青森(盛運輸)	全国高体連
04.01.24(月)～27(木)	国体	日光(霧降)	JSPO
04.04.16(土)	県選手権(含:県高校新人戦)	テクノアイスパーク八戸	青ス連
3 アイスホッケー			
03.04.20(火)～27(火)	県春季大会(兼:全国高校選抜予選)	テクノアイスパーク八戸	県専門部
03.08.03(火)～08(日)	全国高校選抜	苫小牧	日ア連
03.10.19(火)～26(火)	国体予選(少年の部)[代表選手選考]	テクノアイスパーク八戸	青ア連
03.12.04(土)～05(日)	東北総体(少年の部)[出場権獲得]	岩手県盛岡市	JSPO
03.12.13(月)～16(木)	県高校総体	テクノアイスパーク八戸	青森県高体連
04.01.17(月)～21(金)	インターハイ	八戸・南部	全国高体連
04.01.26(水)～30(日)	国体	日光(霧降・細尾・今市)	JSPO

## III 令和3年度強化事業(合宿)

1 スピード	合宿	会場	事業
03.12.06(月)～12(日)	氷上強化合宿	北海道釧路市	高校生強化・専門部強化
2 フィギュア			
03.12月下旬	八戸wave強化練習	青森県八戸市	高校生強化・専門部強化
04.1月上旬	八戸wave強化練習	青森県八戸市	高校生強化・専門部強化
3 アイスホッケー			
04.1月上旬	強化練習会	青森県八戸市	専門部強化

令和3年度 高総体会計 収支決算書

1. 収入の部

(単位：円、増減の△は不足)

項目	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	増減△	備考
運営費補助	280,000	280,000	0	県高体連から 感染症対策費 30,000 総体委託費 250,000
参加料	200,000	194,000	△ 6,000	高校総体 H 35,000×4 S 3,000×9 F 3,000×9
負担金	90,000	100,000	10,000	年度負担金 SF 10,000×6 60,000 H 10,000×4 40,000
繰入金	0	0	0	一般会計より
合計	570,000	574,000	4,000	

2. 支出の部

(単位：円、増減の△は超過)

項目	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	増減△	備考
消耗品費	40,000	20,000	△ 20,000	事務用品等 0 感染症対策 SF 20,000
会議費	10,000	0	△ 10,000	なし
通信費	10,000	550	△ 9,450	切手・郵送料・振込手数料 550
印刷費	10,000	0	△ 10,000	プログラム等印刷用紙、賞状印刷インク
大会補助費	150,000	141,700	△ 8,300	競技役員日当、審判料、補食費、運営委託費等 S 40,000 F 45,700 H 56,000
会場費	260,000	157,120	△ 102,880	スピード 35,100 フィギュア 10,840 ホッケー4試合 111,180
予備費	90,000	0	△ 90,000	
繰出金	0	254,630	254,630	一般会計へ
合計	570,000	574,000	4,000	

令和3年度 一般会計（高総体除く） 収支決算書

1. 収入の部

(単位：円、増減の△は不足)

項目	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	増減△	備考
繰越金	769,184	769,184	0	2年度繰越金
運営費補助	60,000	60,000	0	県高体連から 専門部運営費 60,000
強化費	200,000	200,000	0	県高体連から 強化費 200,000
参加料	471,000	141,000	△ 330,000	春季大会 H 35,000×3 105,000 秋季大会 H 35,000×0 新人戦 H 35,000×0 S 3,000×5 F 3,000×7
負担金	240,000	60,000	△ 180,000	春季大会 H 20,000×3 60,000 秋季大会 H 20,000×0 新人戦 H 20,000×0
雑収入	16	8	△ 8	利息
繰入金	0	254,630	254,630	高総体会計より
合計	1,740,200	1,484,822	△ 255,378	

2. 支出の部

(単位：円、増減の△は超過)

項目	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	増減△	備考
消耗品費	20,000	0	△ 20,000	事務用品等
会議費	20,000	0	△ 20,000	
通信費	20,000	1,700	△ 18,300	切手・郵送料・振込手数料@650@440@440@270
印刷費	20,000	0	△ 20,000	名刺印刷、プログラム等印刷用紙、賞状印刷インク
大会補助費	382,000	123,000	△ 259,000	競技役員日当、審判料、補食費、運営委託費等 春季大会 H 6試合 42,000 秋季大会 H 6試合なし 新人戦 H 6試合なし S 5,000×5 F 8,000×7
強化費	500,000	500,000	0	特別会計に繰り出し 500,000
旅費	100,000	53,720	△ 46,280	全国高体連会議（八戸市、青森市）
連盟負担金	30,000	30,000	0	青森県スケート連盟負担金 30,000
褒賞費	50,000	0	△ 50,000	永年顧問表彰、新人戦賞状
会場費	540,000	81,735	△ 458,265	春季大会 H 6試合 81,735 秋季大会 H 6試合なし 新人戦 H 6試合なし
予備費	58,200	0	△ 58,200	
繰出金	0	0	0	高総体会計へ
合計	1,740,200	790,155	△ 950,045	

総収入額	総支出額	差引残高
1,484,822	790,155	694,667

令和4年 〇月 / 〇日

上記の通り相違ありません。

上記の通り相違ないことを認めます。

会計

菊池 敬

監査委員

畠山 行雄

監査委員

藤ヶ森 誠可



## 令和3年度 特別会計収支決算書

収入総額 3,110,665  
 支出総額 887,297  
 収支残額 2,223,368

残額は次年度に繰り越し

### 収入の部

増減の△は減額

項 目	3年度予算額	3年度決算額	増減	摘 要
繰越金	2,610,644	2,610,644	0	
全国大会準備繰入金	0	0	0	一般会計から繰入
強化繰入金	500,000	500,000	0	一般会計から繰入
雑収入	56	21	△ 35	預金利息など
合 計	3,110,700	3,110,665	△ 35	

### 支出の部

増減の△は減額

項 目	3年度予算額	3年度決算額	増減	摘 要	
全国大会準備	旅 費	50,000	1,210	△ 48,790	インターハイ打合わせ交通費@550@660
	会 議 費	10,000	0	△ 10,000	
	褒 賞 費	0	0	0	
	印 刷 費	20,000	5,500	△ 14,500	名刺作成費@5,500
	通 信 費	50,000	4,625	△ 45,375	インターハイ(電話代2月@1,322)(FAX4月@1,117、2月@1,086)、返金手数料@550×
	消耗品費	20,000	11,743	△ 8,257	インターハイ事務局消耗品@11,743
	工 事 費	0	0	0	
強化	各競技分配金	500,000	500,000	0	スピード 150,000
					フィギュア 50,000
					アイスホッケー 300,000
	操 出 金	0	364,219	364,219	インターハイ実行委員会へ
	雑 費	0	0	0	
	合 計	650,000	887,297	237,297	

## 令和3年度(公財)青森県スポーツ協会高校生強化事業費 収支決算書

収入総額 1,878,000  
 支出総額 1,878,000  
 収支残額 0

### 収入の部

増減の△は減額

項 目	3年度予算額	3年度決算額	増減	摘 要
補 助 金	1,878,000	1,878,000	0	スピード競技 874,000
				フィギュア競技 295,000
				アイスホッケー競技 709,000 (アイスホッケーは指定校)
合 計	1,878,000	1,878,000	0	

### 支出の部

増減の△は減額

項 目	3年度予算額	3年度決算額	増減	摘 要
強化事業費	1,878,000	863,500	△ 1,014,500	スピード競技 568,500
				岩木(中止)・釧路合宿
				フィギュア競技 295,000
				八戸合宿
				アイスホッケー競技 0
				釧路合宿(工大一高)中止
返 納	0	1,014,500	1,014,500	スピード競技 305,500
				フィギュア競技 0
				アイスホッケー競技 709,000
雑 費	0	0	0	
合 計	1,878,000	1,878,000	0	

**I 令和4年度各種会議日程(案) \*は例年の状況から判断した予想です。**

日程	会議名	会場	出席予定者
04.04.19(火)	県高体連第1回委員長会議	青森市「青森西高校」	尾崎
04.04.27(水)	県スポ協競技力向上事業説明会	青森市「社会教育センター」	尾崎
04.05.24(火)	県高体連第2回委員長会議	青森市「社会教育センター」	尾崎
04.05.30(月)	県専門部総会	八戸市「八戸西高校」	
* 04.08.18(木)～19(金)	全国専門部常任委員会・第1回委員会	東京または群馬	尾崎
* 04.12.12(月)	県専門部インターハイ出場校代表者会議	八戸市「八戸西高校」	参加校代表
* 05.01.20(金)	全国専門部第2回委員会	S群馬、F埼玉、H釧路	尾崎、上村
05.02.14(火)	県高体連第3回委員長会議	青森市「社会教育センター」	尾崎
05.03.27(月)	県専門部会計監査	八戸市「八戸西高校」	尾崎、菊池、畠山、藤ヶ森

**II 令和4年度各種大会日程(案) \*は例年の状況から判断した予想です。**

1 スピード	大会	会場	主催
04.08.20(土)～21(日)	長根サマー競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
* 04.10.21(金)～23(日)	全日本距離別選手権	長野(エムウェーブ)	日ス連
04.10.29(土)～30(日)	長根オータム競技会(含:県選抜)	YSアリーナ八戸	青ス連
* 04.11.18(金)～20(日)	全日本選抜帯広大会	帯広(十勝オーバル)	日ス連
04.11.26(土)～27(日)	県高校総体	YSアリーナ八戸	青森県高体連
* 04.12.02(金)～04(日)	全日本選抜恵那大会	恵那(クリスタルパーク)	日ス連
04.12.17(土)～18(日)	東北高校選手権	YSアリーナ八戸	東北高体連
* 04.12.26(月)～28(水)	全日本スピードスケート選手権	YSアリーナ八戸	日ス連
05.01.14(土)	三浦杯(シングル)	YSアリーナ八戸	おいらせ協会
* 05.01.13(金)～15(日)	全日本ジュニア選手権	軽井沢(風越公園)	日ス連
* 05.01.21(土)～22(日)	インターハイ	渋川(伊香保リンク)	全国高体連
05.01.30(月)～02(木)	国体(シングル)	YSアリーナ八戸	JSPO
* 05.02.04(土)～05(日)	全日本選抜渋川大会	渋川(伊香保リンク)	日ス連
05.02.11(土)～12(日)	長根ウインター競技会(含:県高校新人戦)	YSアリーナ八戸	青ス連
* 05.02.18(土)～19(日)	全国高校選抜	帯広(十勝オーバル)	全国高体連
05.02.25(土)～26(日)	県AR・SP選手権	YSアリーナ八戸	青ス連
05.03.04(土)～05(日)	長根ファイナル競技会	YSアリーナ八戸	青ス連
2 フィギュア	大会	会場	主催
* 04.10.07(金)～09(日)	東北北海道選手権	テクノルアイスパーク八戸	日ス連
04.10.10(月)	県高校総体	テクノルアイスパーク八戸	青森県高体連
04.10.10(月)	県国体予選[代表選手選考]	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
* 04.11.03(木)～06(日)	東日本選手権・ジュニア選手権	前橋(ALSOKぐんま)	日ス連
04.11.12(土)	東北高校選手権	テクノルアイスパーク八戸	東北高体連
* 04.11.25(金)～27(日)	全日本ジュニア選手権	ひたちなか(笠松運動公園)	日ス連
* 04.12.21(水)～25(日)	全日本FS選手権	大阪	日ス連
05.01.09(月)	ウインターチャレンジカップ	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
* 05.01.16(月)～17(火)	インターハイ	上尾(埼玉アイスアリーナ)	全国高体連
05.01.28(土)～31(火)	国体	フラット八戸	JSPO
05.02.18(土)	県選手権(含:県高校新人戦)	テクノルアイスパーク八戸	青ス連
05.03.25(土)～27(月)	北日本/新人発掘	テクノルアイスパーク八戸	日ス連
3 アイスホッケー	大会	会場	主催
04.04.19(火)～26(火)	県春季大会	テクノルアイスパーク八戸	県専門部
04.08.02(火)～07(日)	全国高校選抜	苫小牧(白鳥、ときわ、沼ノ端)	日ア連
04.09.06(火)～09(金)	県秋季大会	テクノルアイスパーク八戸	県専門部
04.09.17(土)～19(月)	全国私立高校選抜	テクノル、フラット	青ア連
04.10.14(金)～21(金)	国体予選(少年の部)[代表選手選考]	テクノルアイスパーク八戸	青ア連
04.12.12(月)～15(木)	県高校総体	テクノルアイスパーク八戸	青森県高体連
05.01.18(水)～22(日)	インターハイ	釧路(柳町、春採)	全国高体連
05.01.25(水)～29(日)	国体	テクノル、フラット、ふくち	JSPO
05.02.07(金)～10(金)	県高校新人戦	テクノルアイスパーク八戸	県専門部

**III 令和4年度強化事業(合宿)日程(案)**

1 スピード	事業(合宿)	場所	費用
04.07.31(日)～08.06(土)	陸上強化合宿	青森県弘前市	高校生強化
05.01.11(水)～15(日)	氷上強化合宿	長野県軽井沢町	高校生強化・専門部強化
2 フィギュア	事業(合宿)	場所	費用
04.12月下旬～1月上旬	八戸wave 強化練習	青森県八戸市	高校生強化・専門部強化
3 アイスホッケー	事業(合宿)	場所	費用
04.10月	八工大一高 氷上強化合宿	北海道釧路市	高校生強化(指定校)
04.12月下旬～1月上旬	強化練習会	青森県八戸市	専門部強化

令和4年度 一般会計（高総体除く） 収支予算書（案）

1. 収入の部

（単位：円、増減の△は不足）

項目	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	増減△	備考
繰越金	769,184	694,667	△ 74,517	3年度繰越金
運営費補助	60,000	60,000	0	県高体連から 専門部運営費 60,000
強化費	200,000	200,000	0	県高体連から 強化費 200,000
参加料	471,000	471,000	0	春季大会 H 35,000×4 140,000 秋季大会 H 35,000×4 140,000 新人戦 H 35,000×4 140,000 S 3,000×13 39,000 F 3,000×4 12,000
負担金	240,000	240,000	0	春季大会 H 20,000×4 80,000 秋季大会 H 20,000×4 80,000 新人戦 H 20,000×4 80,000
雑収入	16	33	17	利息
繰入金	0	0	0	高総体会計より
合計	1,740,200	1,665,700	△ 74,500	

2. 支出の部

（単位：円、増減の△は超過）

項目	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	増減△	備考
消耗品費	20,000	10,000	△ 10,000	事務用品等 10,000
会議費	20,000	10,000	△ 10,000	10,000
通信費	20,000	10,000	△ 10,000	切手・郵送料・振込手数料 10,000
印刷費	20,000	10,000	△ 10,000	名刺印刷、プログラム等印刷用紙、賞状印刷インク 10,000
大会補助費	382,000	377,000	△ 5,000	競技役員日当、審判料、補食費、運営委託費等 春季大会 H 6試合 120,000 秋季大会 H 4試合 80,000 新人戦 H 4試合 80,000 S 13人分 65,000 F 4人分 32,000
強化費	500,000	500,000	0	特別会計に繰り出し 500,000
旅費	100,000	100,000	0	全国高体連会議（茨川市、川越市、八戸市） 100,000
連盟負担金	30,000	30,000	0	青森県スケート連盟負担金 30,000
褒賞費	50,000	50,000	0	永年顧問表彰、新人戦賞状 50,000
会場費	540,000	560,000	20,000	春季大会 H 6試合 240,000 秋季大会 H 4試合 160,000 新人戦 H 4試合 160,000
予備費	58,200	8,700	△ 49,500	
繰出金	0	0	0	高総体会計へ
合計	1,740,200	1,665,700	△ 74,500	

令和4年度 高総体会計 収支予算書（案）

1. 収入の部

（単位：円、増減の△は不足）

項目	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	増減△	備考
運営費補助	280,000	280,000	0	県高体連から 感染症対策費 30,000 総体委託費 250,000
参加料	200,000	200,000	0	高校総体 S 3,000×14 42,000 F 3,000×6 18,000 H 35,000×4 140,000
負担金	90,000	100,000	10,000	年度負担金 SF 10,000×6 60,000 H 10,000×4 40,000
繰入金	0	0	0	一般会計より
合計	570,000	580,000	10,000	

2. 支出の部

（単位：円、増減の△は超過）

項目	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額	増減△	備考
消耗品費	40,000	40,000	0	事務用品等 10,000 感染症対策 SFH各10,000 30,000
会議費	10,000	10,000	0	10,000
通信費	10,000	10,000	0	切手・郵送料・振込手数料 10,000
印刷費	10,000	10,000	0	プログラム等印刷用紙、賞状印刷インク 10,000
大会補助費	150,000	190,000	40,000	競技役員日当、審判料、補食費、運営委託費等 S（1日分） 40,000 F（会場費含む） 70,000 H 4試合 80,000
会場費	260,000	200,000	△ 60,000	S（1日分） 40,000 F：運営委託費に含まれる H 4試合 160,000
予備費	90,000	120,000	30,000	
繰出金	0	0	0	一般会計へ
合計	570,000	580,000	10,000	

## 令和4年度 特別会計収支予算書（案）

収入総額 3,698,400  
 支出総額 600,000  
 収支残額 3,098,400

残額は次年度に繰り越し

### 収入の部

増減の△は減額

項 目	3年度予算額	4年度予算額	増減	摘 要
繰越金	2,610,644	2,223,368	△ 387,276	
全国大会準備繰入金	0	0	0	一般会計から繰入
強化繰入金	500,000	500,000	0	一般会計から繰入
雑収入	56	975,032	974,976	協賛金、預金利息など
合 計	3,110,700	3,698,400	587,700	

### 支出の部

増減の△は減額

項 目	3年度予算額	4年度予算額	増減	摘 要	
全国大会準備	旅 費	50,000	50,000	0	5年度大会開催自治体表敬訪問等
	会 議 費	10,000	10,000	0	5年度大会準備委員会
	褒 賞 費	0	10,000	10,000	"
	印 刷 費	20,000	10,000	△ 10,000	"
	通 信 費	50,000	10,000	△ 40,000	"
	消耗品費	20,000	10,000	△ 10,000	"
	工 事 費	0	0	0	"
強化	各競技分配金	500,000	500,000	0	スピード 150,000 フィギュア 50,000 アイスホッケー 300,000
	操 出 金	0	0	0	
	雑 費	0	0	0	
合 計	650,000	600,000	△ 50,000		

## 令和4年度（公財）青森県スポーツ協会高校生強化事業費 収支予算書（案）

収入総額 1,878,000  
 支出総額 1,878,000  
 収支残額 0

### 収入の部

増減の△は減額

項 目	3年度予算額	4年度予算額	増減	摘 要
補 助 金	1,878,000	1,878,000	0	スピード競技 874,000 フィギュア競技 295,000 アイスホッケー競技 709,000 (アイスホッケーは指定校)
合 計	1,878,000	1,878,000	0	

### 支出の部

増減の△は減額

項 目	3年度予算額	4年度予算額	増減	摘 要
強化事業費	1,878,000	1,878,000	0	スピード競技 874,000 岩木・茅野合宿 フィギュア競技 295,000 八戸合宿 アイスホッケー競技 709,000 釧路合宿（工大一高）
返 納	0	0	0	スピード競技 0 フィギュア競技 0 アイスホッケー競技 0
雑 費	0	0	0	
合 計	1,878,000	1,878,000	0	

# 青森県高等学校体育連盟スケート専門部規約

## 第1章 名称及び事務局

- 第1条 本専門部は名称を青森県高等学校体育連盟スケート専門部と称する。  
第2条 本専門部の事務局を部長指定の場所に置く。

## 第2章 目的

- 第3条 本専門部は関係競技団体と提携し、青森県高校スケートの健全な普及発展を図ることを目的とする。

## 第3章 事業

- 第4条 本専門部は前条の目的を達成するために次の事業を行う。  
(1) 競技会の開催及び奨励。  
(2) その他の本専門部の目的達成に必要な事業。

## 第4章 組織

- 第5条 本専門部は青森県高体連スケート専門部に加盟している各校顧問及び、監査委員、庶務会計係をもって組織する。

## 第5章 役員

- 第6条 本専門部には次の役員を置く。  
(1) 部長1名(校長職)、副部長若干名  
(2) 委員長1名、副委員長若干名  
(3) スピード、フィギュア、アイスホッケーの各部門に競技委員長、また必要に応じて副競技委員長を置く。  
(4) 監査委員、庶務会計若干名  
第7条 役員については学校教育法第50条第1項に規定する校長、教頭、教諭、臨時講師の職にあるものがあたる。  
第8条 役員の任期は2カ年とする。但し再任を妨げない。補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。  
第9条 部長は総会において推挙し、その他の役員については総会において選出する。

## 第6章 会議

- 第10条 本専門部には次の会議を置く。  
(1) 総会  
(2) 各校顧問代表者会議  
(3) 各部門委員会  
第11条 総会は毎年1回部長が招集し、予算案及び事業案を審議する。  
第12条 各校顧問代表者会議並びに部門委員会は、必要に応じて部長及び各部門の競技委員長が招集し、必要事項について審議する。

## 第 7 章 経 費

第13条 本専門部の経費は加盟校の負担金並びに参加料等を以てこれに充てる。

第14条 当該年度の会計は監査委員の監査を受け総会において承認を得るものとする。

### 附 則

- 1 本規定は平成14年5月の総会で審議に付し、以後施行する。
- 2 本専門部の設立年月日は昭和22年4月1日とする。
- 3 平成28年6月1日一部改正。
- 4 令和元年5月29日一部改正。
- 5 令和4年5月30日一部改正。

## 全国高等学校総合体育大会予選に関する申し合わせ事項

### ○スピード競技

- ・青森県高校総体または東北高校総体に出場し、  
全国高校総体の出場資格を満たしているものに出場権を与える。  
(ここでは参加申し込みをもって出場とみなす。)
- ・出場距離については各校で判断し、決定する。

### ○フィギュア競技

- 東北高校総体の結果の上位から、出場権を与える。
  - ・全国高校総体の出場資格を満たす生徒数が出場枠内であっても、  
東北高校総体に出場していないものには出場権を与えない。  
(ここでは参加申し込みをもって出場とみなす。)
  - ・東北高校総体が開催されなかった場合は青森県高校総体で代替する。  
県高校総体も開催できなかった場合は部門委員会で協議して決定する。

### ○アイスホッケー競技

- 青森県高校総体の結果の上位から、出場権を与える。
  - ・県内の登録校数が出場枠内であっても、  
青森県高校総体に出場していないチームには出場権を与えない。  
(ここでは参加申し込みをもって出場とみなす。)
  - ・青森県高校総体が開催できなかった場合は、他の大会の結果を基に  
部門委員会で協議して決定する。

# 青森県高等学校体育連盟スケート専門部

## 旅費等支給基準

### 1 目的

青森県高等学校体育連盟スケート専門部（以下「専門部」という）の運営に係る会議および研修等のために旅行する場合の旅費支給に関し、青森県高等学校体育連盟「旅費規程」および青森県「職員の旅費に関する条例」を勘案し、下記の通り基準を定める。

### 2 支給対象

(1) 専門部が経費負担する旨を通知した上で派遣申請をした教職員。

### 3 支給方法

(1) 旅費等の支給にあたっては、原則として会議等の派遣当日に支給し、支給を受けた個人は署名または受領印を押印する。

(2) 宿泊費については、原則として別表の通り本人に支給し、宿泊者本人が宿舎に直接支払う。

### 4 支給額の算出基準

(1) 交通費の算出にあたっては、経済的かつ合理的な通常の経路とする。

(2) 支給額は別表の通りとする。

(3) 会場に勤務の者には支給しない。

### 5 その他

(1) この基準に定めるもののほか、専門部の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(2) この基準は、令和4年5月30日から適用する。

(別表)

	交通費	宿泊費	旅行雑費
同一市町内	1日500円	原則認めない。	なし
私用自動車	往復距離×25円+有料道路料金	9,800円×宿泊数	なし
青森県内	出発地最寄駅～会場地最寄駅 (片道運賃+通常期特別料金)×2	9,800円×宿泊数	なし
青森県外 (東京除く)	出発地最寄駅～会場地最寄駅 (片道運賃+通常期特別料金)×2	9,800円×宿泊数	1日1,200円
東京都内	住所地最寄駅～会場地最寄駅 (片道運賃+通常期特別料金)×2	13,000円×宿泊数	1日1,200円

# (公財) 全国高等学校体育連盟スケート専門部規約

## 第1章 名称及び事務局

第1条 本専門部は(公財)全国高等学校体育連盟スケート専門部(以下専門部)と称する。

第2条 専門部の本部は部長の在任校に置き、事務局は常任委員長の在任校に置く。

## 第2章 目的

第3条 本専門部は(公財)全国高等学校体育連盟(以下全国高体連)寄付行為に基づき、高等学校に係わるスケート競技・アイスホッケー競技活動の振興を図り、日本スケート連盟及び日本アイスホッケー連盟と提携し、もって高等学校生徒の健全な発達を図ることを目的とする。

## 第3章 事業

第4条 本専門部は第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 全国高等学校スケート大会並びにアイスホッケー大会の開催、並びにスケート及びアイスホッケーに関する事業等の審議と執行。
2. その他目的の達成に必要な事項。

## 第4章 組織

第5条 本専門部は全国高体連寄付行為第4章第15条により全国都道府県の高体連スケート専門部をもって組織する。

## 第5章 役員

第6条 本専門部に次の役員を置き、任期は2年とする。但し重任を妨げない。

補欠によって就任した役員の任期は前任者の残任期間とする。

1. 顧問 若干名
2. 部長 1名
3. 副部長 若干名
4. 常任委員長 1名
5. 競技委員長 3名
6. 競技副委員長 3名
7. 総務部長 1名
8. 常任委員 若干名
9. 監事 2名

第7条 1. 本専門部に顧問を置くことができる。顧問は部長の諮問に応ずるものとする。顧問は部長・副部長・常任委員を経験し、特に功績のあったもので委員会の承認を得て部長がこれを委嘱する。但し顧問の任期は1年とする。

2. 役員については、学校教育法第50条第1項に規定する校長、教頭、教諭の職にあるものがあたる。

3. 本専門部の部長及び副部長は委員会において推薦し、全国高体連の承認を得て会長が之を委嘱する。部長は専門部を代表し会務を総括する。副部長は部長を補佐し、部長に事故のあるときはその職務を代行する。

4. 常任委員は各競技部門より選出し、部長が之を委嘱し会務を執行する。

スピード競技 2名      フィギュア競技 2名  
アイスホッケー競技 2名

5. 部長は常任委員を若干名推薦できる。

6. 常任委員長、競技委員長、総務部長は常任委員の中から選出し、委員会の承認を得て部長が之を委嘱する。常任委員長は部長・副部長を補佐し会務を総理する。競技委員長は競技に関することを統括する。総務部長は経理事務を含め、部長・副部長・常任委員長を補佐し会務を統括する。

7. 委員は各都道府県高体連スケート専門部より1名選出し、予算・決算・事業及び重要な項目を決議する。

8. 監事は委員会より選出する。

## 第6章 会 議

第8条 本専門部に次の会議を置く

1. 委員会
2. 常任委員会
3. 競技別委員会
4. その他委員会が必要と認めた委員会

第9条 委員会は年2回（9月・1月）部長が招集し、次の事項について審議決定する。

1. 規約の制定及び改廃に関する事項
2. 大会開催地の決定
3. 大会運営の基本方針に関する事項
4. 大会要項の決定
5. 予算及び決算に関する事項
6. その他の重要事項

第10条 常任委員会は必要に応じて部長が招集し、委員会より委託された事項または緊急に処理を要する事項を審議決定する。

第11条 競技委員会は必要に応じて部長が招集し、競技に関わる業務を遂行する。

## 第7章 会 計

第12条 本専門部の経費は、全国高体連専門部運営費及び負担金、その他を持ってあてる

第13条 本専門部の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

## 第8章 付 則

1. 副部長のうち2名は、大会開催及び次回開催都道府県高体連スケート専門部長とする。
2. 常任委員の分掌業務は次のとおりとする。  
総務部（企画・庶務・運営・会計）  
競技部（スピード競技担当・フィギュア競技担当・アイスホッケー競技担当）
3. 常任委員会の議長は常任委員長が、委員会の議長は部長が行う。

常任委員会の構成

- ・部長・副部長・常任委員長・競技委員長・競技副委員長
- 総務部長・常任委員・監事

委員会の構成

- ・常任委員会構成メンバー・各都道府県スケート専門部委員長

監事 2名（委員から選出）

付 則 本規程は平成14年9月 5日より施行する

平成19年9月 7日 一部改正（競技部長→競技委員長）

平成24年9月 7日 一部改正（公益財団法人化に伴う名称の一部変更）

## (公財) 全国高等学校体育連盟スケート専門部功労者表彰規程

- 第1条 (公財)全国高等学校体育連盟スケート専門部(以下「全国高体連スケート専門部」)は、全国高体連スケート専門部の発展・振興及び選手強化育成に寄与した者の功績と、その労をたたえることを目的として定めるものである。
- 第2条 前項の目的を達成するために表彰委員会を設ける。
- 第3条 表彰委員会は、全国高体連スケート専門部長・副部長・各部門委員長・事務局長及び部長が任命した代表委員を併せて構成する。
- 第4条 部長は表彰委員会を代表し、会議を統括する。副部長は部長に事故ある時はその職務を代行する。
- 第5条 表彰委員会は、都道府県から内申された者について審議し、部長がこれを決定し、表彰状ならびに記念品を贈る。
- 第6条 表彰を受ける者は、次のいずれかに該当する者であること。
- 1 部長・副部長・常任委員長は1期2年以上その任に就いた者であること。
  - 2 代表専門員は3期6年以上その任に就いた者を原則とする。
  - 3 総合優勝は、通算3回以上の監督等を対象とする。
- 第7条 表彰は、表彰者の退任次年度に行う。ただし、表彰者が退職年度の場合は当年度に行う。
- 付 則 本規定は平成14年1月19日より施行する。
- 平成19年9月 7日 一部改正  
平成24年9月 7日 一部改正(公益財団法人化に伴う名称の一部変更)  
平成29年1月18日 一部改正(規定を正式名称に変更,第3条( )内を削除)

## (公財) 全国高等学校体育連盟スケート専門部分担金徴収について

(公財)全国高体連スケート専門部は、インターハイ開催都道府県に対して、運営補助金として支出する目的並びに本専門部の円滑な運営のために徴収するものである

- 1 分 担 金 登録者1名につき 1000円
- 2 徴収対象  
ア) 全国高等学校総合体育大会スケート競技・アイスホッケー競技に出場登録した。  
イ) 同大会の各都道府県予選会及び地区予選会に出場登録した選手。
- 3 徴収方法  
ア) 各都道府県の専門部が一括で事務局に納入する。  
イ) 専門部のない県については、インターハイ期間中、原則として監督・代表者会議時に徴収する。
- 4 日 程 当年度 6月末日までに納入すること。
- 5 領 収 書 振込時の控えを領収書にあてる。